高齢者肺炎球菌感染症 予防接種にあたっての注意事項

【接種を受けるとき】

接種にあたり、健康状態をよく把握する必要があります。予診票は正確にご記入ください。

もし、普段と変わったことがあった場合には、問診・診察の際に医師にご相談ください。

（当日の体温が普段より高めである場合など）

【接種を受けることができない方】

次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種をさけてください。

① 明らかに発熱している方（通常は３７．５℃以上の場合）

② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方

③ 本剤に含まれるジフテリアトキソイドによってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな方

④ 上記に掲げる方のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある方

【接種の判断を行うに際し、注意を必要とする方】

健康状態及び体質を考慮して、次のいずれかに該当すると認められた場合には、注意して接種を受ける必要があります。事前に接種医にご相談ください。

① 心臓・腎臓・肝臓・血液の病気がある方

② これまでに、予防接種を受けて２日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギーを疑う症状を起こしたことがある方

③ けいれんを起こしたことがある方

④ 免疫不全と診断されている方や、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方

⑤ 本剤の成分や、本剤に含まれるジフテリアトキソイドに対してアレルギーを呈するおそれのある方

⑥ 血小板減少症や、凝固障害のある方

⑦ 抗凝固療法を受けている方

⑧ 接種当日の体温が通常より高い場合は、医師にご相談ください。

【ワクチン接種後の注意事項】

接種をした部位が痛んだり、筋肉痛や疲労などが起きることがあります。もし、異常反応や体調の変化、さらに高熱・けいれん等の症状があらわれた場合には、速やかに医師の診察を受けてください。

接種後は、入浴しても差し支えありません。接種部位を清潔に保ってください。（ただし、注射したところをこすらないでください。）

また、接種当日は激しい運動は避けてください。

【お問い合わせ】長岡市福祉保健部保健医療課　長岡市幸町２丁目１番１号　☎0258-39－2383